



平成 30 年 4 月 20 日

各 位

会社名 株式会社ドリームインキュベータ  
代表者名 代表取締役会長 堀 紘一  
(コード番号 4310 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 原田 哲郎  
(TEL 03-5532-3200)

「DI インドデジタル投資組合」(子会社) 設立について  
(インド特化型 VC ファンドとして日系企業単独運営では初)  
～ 日印のデジタルビジネス創出プラットフォームを目指す ～

当社は、平成 30 年 4 月 20 日開催の取締役会において、下記のとおり、インドのテクノロジースタートアップへの投資を行う投資ファンド「DI インドデジタル投資組合」(以下本ファンド)を子会社として設立することを決議いたしました。

また、本ファンドにおける一次募集を 15 億円のコミットメント総額で完了し、同年 4 月より投資活動を開始することとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 背景・理由

最後にして最大の成長フロンティアであるインドでは、近年、スタートアップ生態系が急速に発達してきております(2012 年～2016 年の VC 累計投資額 200 億ドル超<sup>1)</sup>、テックスタートアップ企業数 5,000 社超<sup>2)</sup>、ユニコーン企業 10 社<sup>3)</sup>、米中の巨大 IT 企業大手<sup>4)</sup>が投資拡大中等)。

特に、スマホの急速な普及を背景に、リープフロッグ型(技術やビジネスが段階を飛び越えて一気に進展する変化の形態)の発展が、小売・流通、金融、メディア・エンタメ、医療、モビリティ等の分野で起こり、インドの経済社会は大きく変革され、グローバルで活躍する企業や経営者が多数輩出されつつあります。

当社は、インドにおいて、2015 年からベンチャーキャピタルとして活動を開始し、B2C 分野中心に 10 社(非公表含む)のスタートアップ企業に投資を行ってまいりました。

本ファンドを通じてインドでの投資活動を更に加速し、日本企業とインド企業との事業機会の創出を促進し、本ファンドが日印のデジタルビジネスを創出するプラットフォームとなることを目指します。

特に、モバイルエンターテインメント分野では、本ファンド出資者である株式会社アカツキ(本社:東京都品川区、代表取締役 CEO:塩田元規、以下「アカツキ」)と連携し、投資活動を行ってまいります。

1) KPMG: “Venture Pulse Q4 2016 Report”

2) NASCOM: “Indian Startup Ecosystem - Traversing the maturity cycle”

3) CB Insight: “The Global Unicorn Club(2018 年 3 月アクセス時点)”

4) 米国 Google、Apple、Facebook、Microsoft、Amazon、中国の Baidu、Alibaba と Tencent 等

■ 株式会社アカツキについて (<https://aktsk.jp/>)

アカツキは、人々が心の満足で満たされ、自発的に行動し世界が発展する『感情を報酬に発展する社会』の実現を夢見ております。主力となるモバイルゲーム事業においては、心が動くワクワク体験を届ける様々なゲームの開発・運営を行っております。また感動するリアルな体験を届けるライブエクスペリエンス事業をはじめとし、世界にワクワクとつながりをもたらす様々な事業を展開しております。

2. 概要

(1) 名称	DI インドデジタル投資組合(通称DI インドデジタルファンド)	
(2) 所在地	東京都千代田区霞が関3丁目2番6号	
(3) 設立根拠等	日本・民法に基づく任意組合	
(4) 組成目的	インドのスタートアップ企業への投資	
(5) 組成日	平成30年4月20日	
(6) 出資の総額	15億円(今回の一次募集完了時点) 今後1年間の二次募集期間を設け、調達継続(最大50億円まで)	
(7) 出資者・出資比率 (現時点)	1.株式会社ドリームインキュベータ 66.7% 2.株式会社アカツキ 33.3%	
(8) 業務執行組員の概要	名称	DI 投資合同会社
	所在地	東京都千代田区霞が関3丁目2番6号
	代表社員	株式会社ドリームインキュベータ
	事業内容	投資事業組合財産の運用、管理
	資本金	500万円
(9) 上場会社(当社)と当該ファンドとの関係	上場会社と当該ファンドとの関係	当社から当該ファンドへ10億円を出資いたします。なお、払込方式は、ファンドにとって必要な時期に資金を払い込む方式を取ります。
	上場会社と業務執行組員との関係	当社100%子会社であります。また、当社の役員及び社員がDI投資合同会社の職務執行社員を兼任しております。
(10) 運用期間	10年間	
(11) 投資対象	インドのテクノロジー領域のスタートアップ(モバイルエンターテインメント、フィンテック、ヘルステック、シェア経済、デジタルメディア等)シードからシリーズBが主たる対象	

3. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年4月20日
(2) ファンド組成にかかる契約締結日	平成30年4月20日

4. 今後の見通し

本件による当社の当連結会計年度の業績に与える影響は軽微であります。

5. その他参考情報

【DIのインド投資実績】

- ・ 2016年2月 「[インドVCのBlume Ventures\(ブルーム\)のファンドへの出資](#)」
- ・ 2017年1月 「[インドのモバイルゲーム最大手99Gamesへの出資](#)」
- ・ 2017年10月 「[インド有数ブロックチェーン技術・ビットコイン企業Unocoin Technologiesへの出資](#)」
- ・ 2017年10月 「[インドの中小企業向け決済サービス最大手のInstamojoに出資](#)」
- ・ 2017年11月 「[インドのチャットバンキングサービスのActive Intelligenceに有力投資ファンドと共同投資](#)」
- ・ 2018年1月 「[インドの個人認証サービス最大手のBaldor Technology Private Limitedに共同出資](#)」
- ・ 2018年2月 「[インドの健康管理アプリ最大手のHealthifyMeに出資](#)」

以 上